評価支援ツールのご案内

データ形式	.xlsb
必要なソフト	Microsoft® Excel

◆定期考査の得点や提出物の状況を記録・集計することで学期末の評価・評定を算出し，成績処理をサポートします。
◆各生徒の状況が可視化されるため，個人面談などの参考資料としてもご活用いただけます。
◆学校の実態に応じて評価項目や配点を変更するなど，自由にカスタマイズが可能です。

①名簿の設定

No.	クラス（1～20）	出席番号	氏名	氏名（かな）	性別
1	1	1	佐藤太郎	さとうたろう	男
2	1	2	山田花子	やまだはなこ	女
3	1	3	田中一郎	たなかいちろう	男
4	1	4	鈴木よう子	すずきようこ	女
5	1	5	小林次郎	こばやしじろう	男
6	1	6	髙橋和子	たかはしかずこ	女

はじめに，名簿の設定を行います。
ここで入力した値が全てのシートに反映されます。
また，クラスを入力しておくことで，クラス毎に平均点などを算出します。

②評価項目の設定

続いて，評価に使用する評価項目を設定します。評価項目は，「定期考査」「素点評価」「段階評価」の３つのフォーマットがあり，学校の実態に応じて自由に項目の追加や削除が可能です。

学期	No.	評価材料名	項目間の重み	評価算出のCP（%）		観点別配点設定			
				A	B	観点1	観点2	観点3	配点合計
						知・技	思・表・判	態度	（換算値）
1学期	1	定期考査I	1	83	50	60	40	0	100
	2	定期考査II	1	83	50	65	35	0	100
	3								
	4								
	1	定期考査I	1	83	50	70	30	0	100

自由に項目を追加・削除することができます。

観点別の配点を入力します。この項目では評価できない観点の配点は **0** にすることも可能です。

●定期考査フォーマット

定期考査や実力考査など１回ごとのテストで評価する評価項目用のフォーマットです。

●カッティングポイント（CP）
何％以上の達成率（得点）をＡ評価・Ｂ評価とするかを決めるしきい値。配点が 60 点で，Ａ評価の CP が 80%の場合，48 点以上の生徒がＡ評価となる。

●項目間の重み
各評価項目を学期末集計時にどれくらい重視するかを表す値。数値が大きいほど，その評価項目の結果が強く学期末集計に反映される。

●素点評価フォーマット

(2) 素点評価（小テストなど）

学期	No.	評価材料名	項目間の重み	評価算出のCP（%）	
				A	B
1学期	1	小テスト	1.1	83	50
	2				
	3				

小テストなど，複数回の合計（素点）で評価する評価項目用のフォーマットです。

●段階評価フォーマット

(3) 段階（A・B・C）評価（提出物・授業態度など）

学期	No.	評価材料名	項目間の重み	評価算出のCP（%）	
				A	B
1学期	1	レポート提出	1.2	83	50
	2	授業態度	1.3	83	50
	3				

レポートや提出物など，素点での評価ができない評価項目用のフォーマットです。

この資料は，一般社団法人教科書協会
「教科書発行者行動規範」に則っております。

③結果の入力

作成されたシートに，それぞれの生徒の結果を入力します。

●定期考査フォーマット入力画面

クラス	平均点 合計点	知識・技能	思・表・判	態度	各評価人数 知識・技能 A	B	C	思考力・表現力・判断力 A	B	C	主体的に学習に取り組む態度 A	B	C
1	59.7	35.0	24.7	0.0	1	4	1	1	4	1	0	0	0
2	57.9	30.9	27.0	0.0	1	3	3	2	3	2	0	0	0
学年集計	58.7	32.8	25.9	0.0	2	7	4	3	7	3	0	0	0

クラス	出席番号	氏名	素点 合計点 100	知識・技能 60	思・表・判 40	態度 0	評価（システム計算） 知識・技能	思・表・判	態度	評価（決定値） 知識・技能	思・表・判	態度
1	1	佐藤太郎	59	39	20	0	B	B		B	B	
1	2	山田花子	51	31	20	0	B	B		B	B	
1	3	田中一郎	27	17	10	0	C	C		C	C	
1	4	鈴木よう子	84	52	32	0	A	B		A	B	
1	5	小林次郎	79	41	38	0	B	A		B	A	
1	6	髙橋和子	58	30	28	0	B	B		B	B	

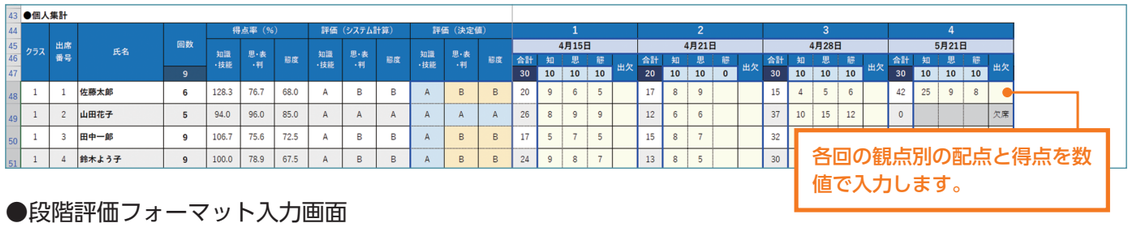
クラスごとの平均点や，観点毎の人数などを表示します。

システムで自動計算された値を参考に，先生の方で最終的な評価（決定値）を入力します。ここで入力した値が，④の学期末集計に使用する値となります。

各生徒の観点別の得点を入力します。

入力された値と，②で設定した **CP** に基づいて，**A ～ C** の３段階で評価を算出します（自動計算）。

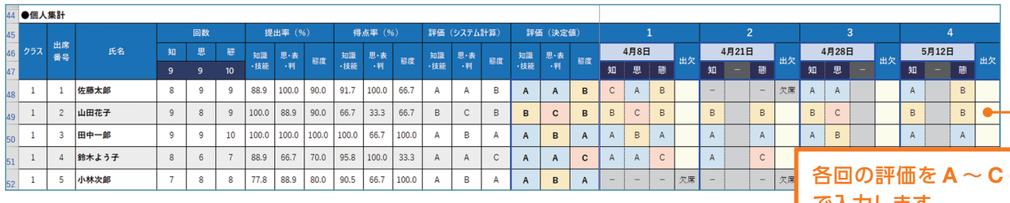
●小テストフォーマット入力画面



クラス	出席番号	氏名	回数	得点率（%） 知識・技能	思・表・判	態度	評価（システム計算） 知識・技能	思・表・判	態度	評価（決定値） 知識・技能	思・表・判	態度	1 4月15日 合計	知	思	態	出欠	2 4月21日 合計	知	思	態	出欠	3 4月28日 合計	知	思	態	出欠	4 5月21日 合計	知	思	態	出欠
			9										30	10	10	10		20	10	10	0		30	10	10	10		30	10	10	10	
1	1	佐藤太郎	6	128.3	76.7	68.0	A	B	B	A	B	B	20	9	6	5		17	8	9			15	4	5	6		42	25	9	8	
1	2	山田花子	5	94.0	96.0	85.0	A	A	A	A	A	A	26	8	9	9		12	6	6			37	10	15	12		0				欠席
1	3	田中一郎	9	106.7	75.6	72.5	A	B	B	A	B	B	17	5	7	5		15	8	7			32									
1	4	鈴木よう子	9	100.0	78.9	67.5	A	B	B	A	B	B	24	9	8	7		13	8	5			30									

各回の観点別の配点と得点を数値で入力します。

●段階評価フォーマット入力画面



クラス	出席番号	氏名	回数 知	思	態	提出率（%） 知識・技能	思・表・判	態度	得点率（%） 知識・技能	思・表・判	態度	評価（システム計算） 知識・技能	思・表・判	態度	評価（決定値） 知識・技能	思・表・判	態度	1 4月8日 知	思	態	出欠	2 4月21日 知	—	態	出欠	3 4月28日 知	思	—	出欠	4 5月12日 知	—	態	出欠
			9	9	10																										
1	1	佐藤太郎	8	9	9	88.9	100.0	90.0	91.7	100.0	66.7	A	A	B	A	A	B	C	A	B		–	–	–	欠席	A	A			A		B	
1	2	山田花子	9	8	9	100.0	88.9	90.0	66.7	33.3	66.7	B	C	B	B	C	B	B	C	B		B		B		B	C			B		B	
1	3	田中一郎	9	9	10	100.0	100.0	100.0	100.0	66.7	100.0	A	B	A	A	B	A	A	B	A		A		A		A	B			A		A	
1	4	鈴木よう子	8	6	7	88.9	66.7	70.0	95.8	100.0	33.3	A	A	C	A	A	C	A	A	C		A		C									
1	5	小林次郎	7	8	8	77.8	88.9	80.0	90.5	66.7	100.0	A	B	A	A	B	A	–	–	–	欠席	–		–	欠席								

各回の評価を **A ～ C** の３段階で入力します。

④学期末／学年末評価・評定の算出

それぞれの評価項目の決定値を基に，学期末／学年末の評価・評定を算出します。

クラス	人数 5	4	3	2	1
1	6	0	3	3	0	0
2	7	0	3	4	0	0
学年集計	0	6	7	0	0

クラスごとの人数を表示します。

それぞれの評価項目で入力した，決定値が右側に表示されます。

達成率を基に，学期末の評価・評定を算出します（自動計算）。

システムで自動計算された値を参考に，最終的な評価・評定を入力します。